

平成29年度

日本教職大学院協会研究大会

— 教職大学院制度発足10周年記念大会 —

10年目を迎えた教職大学院の成果と課題
— 教員養成改革と教職大学院への期待 —

教職大学院は、ほぼ全都道府県に設置され、量的拡大から質的充実への転換期に差し掛かっている中、今後、更に発展していくために、教職大学院に共通して求められる役割や、それぞれの教職大学院が打ち出すべき特色を、修了生や大学院生を取り巻く環境を踏まえて検証し、これからの教職大学院の在り方について探る。

日程

平成29年

12月9日(土)・10日(日)

場所

一橋大学一橋講堂
(東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

参加費
無料

第1日

12月9日(土) 10:00~16:45 2階 中会議場

分科会①「実践研究成果公開フォーラム」

発表
大学院

東京学芸大学大学院
玉川大学大学院
早稲田大学大学院
金沢大学大学院
宮崎大学大学院

宇都宮大学大学院
信州大学大学院
愛知教育大学大学院
島根大学大学院
広島大学大学院

常葉大学大学院
上越教育大学大学院
大阪教育大学大学院
富山大学大学院
岩手大学大学院

茨城大学大学院
静岡大学大学院
新潟大学大学院
秋田大学大学院
長崎大学大学院

第2日

12月10日(日) 10:30~16:40 2階 講堂・中会議場

■全体会

基調講演 「10年目を迎えた教職大学院への期待」

■講師 義本 博司氏(文部科学省高等教育局長)

パネルディスカッション

「10年目を迎えた教職大学院の成果と課題—教員養成改革と教職大学院への期待—」

■パネリスト

早川 三根夫氏(岐阜市教育委員会教育長)

石田 周氏(東京都教職員研修センター研修部教育開発課長)

向山 行雄氏(帝京大学大学院教職研究科教授)

高瀬 淳氏(岡山大学大学院教育学研究科教授)

■コーディネーター

吉水 裕也(日本教職大学院協会事務局次長・兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授)

■分科会②「ポスターセッション」

詳細は裏面へ▶

発表内容等の詳細は、本協会ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.kyoshoku.jp/> 右記 QR コードから申込も可能です。

参加
申込方法

裏面の参加申込方法をご覧ください。

11月27日(月)までにお申し込みください。



申込・問合せ先

日本教職大学院協会(JAPTE)事務局
(兵庫教育大学総務企画課内)

TEL : 0795-44-2315 FAX : 0795-44-2009

Email : office-japte@hyogo-u.ac.jp

URL : <http://www.kyoshoku.jp/>

第1日

12月9日(土) 10:00~16:45 2階 中会議場1~4
分科会①「実践研究成果公開フォーラム」

タイムテーブル	9:30 ~	受付
	10:00 ~ 11:00	研究発表会(1)
	11:15 ~ 12:15	研究発表会(2)
	13:15 ~ 14:15	研究発表会(3)
	14:30 ~ 15:30	研究発表会(4)
	15:45 ~ 16:45	研究発表会(5)

●発表大学院

第1会場	(1) 東京学芸大学大学院	「カリキュラムデザイン・授業研究演習」にみる教職大学院カリキュラム改革 ー対話型模擬授業検討会を一つの柱としてー
	(2) 玉川大学大学院	理論と実践の往還：新学習指導要領を視野に入れた小学校英語教育の授業デザイン
	(3) 早稲田大学大学院	修了生と共につくる実践研究 ー「理論と実践の往還」の試みー
	(4) 金沢大学大学院	教職観の複眼的思考を促すカリキュラムの省察的実践 ー授業の事例検討をふまえてー
	(5) 宮崎大学大学院	特別支援教育の視点を盛り込んだ教職大学院のカリキュラム及び特別支援教育コース構想
第2会場	(1) 宇都宮大学大学院	「教育実践プロジェクト」と「リフレクション」による院生の省察能力の向上
	(2) 信州大学大学院	学校拠点方式における授業運営の意義と実践的課題
	(3) 愛知教育大学大学院	教職大学院における理論と実践の融合・往還とは何か？ ーアクション・リサーチの指導法を中心にー
	(4) 島根大学大学院	教職大学院におけるケースメソッドの導入と地域貢献
	(5) 広島大学大学院	アクションリサーチを基軸にした「探究・創造・協働の学び」の展開 ーアクティブ・ラーニング型の探究を通してー
第3会場	(1) 常葉大学大学院	教職大学院の資源を活かした実践的教育研究モデル【タイプⅠ】の構築 ー教師の多忙解消に向けての collaborative study を事例としてー
	(2) 上越教育大学大学院	学校支援プロジェクト方式の実習とその可能性
	(3) 大阪教育大学大学院	教職大学院における学校外の施設、他地域の学校等における実習の意義と課題 ー公立学校教員の使命・実践課題を複眼的に理解するためにー
	(4) 富山大学大学院	教職大学院と富山県総合教育センター及び人間発達科学部附属特別支援学校との連携による取組
	(5) 岩手大学大学院	教育委員会等の行政機関と連携したマネジメント実習の取組
第4会場	(1) 茨城大学大学院	校内研修を企画・実践できる教員の育成を目指して ー「校内研修の企画・立案と実施」の授業を通して
	(2) 静岡大学大学院	静岡大学教職大学院における「改善」から「改革」に向けての取組
	(3) 新潟大学大学院	科目間の学びの統合を目指した院生の授業開発プロジェクトの展開
	(4) 秋田大学大学院	秋田型授業による実践知の継承・創造及び県境を越えた東北地区の協働を促す取り組み
	(5) 長崎大学大学院	中学校技術・家庭科（技術分野）を対象とした教科指導力の向上を目的とした授業実践に関する取り組み

第2日

12月10日(日) 10:30~16:40
2階講堂・中会議場

■全体会 会場：2階 講堂
時間：10:30~16:20

9:30 ~	受付
10:30 ~ 11:00	開会（会長挨拶、来賓挨拶）
11:00 ~ 12:15	基調講演 「10年目を迎えた教職大学院への期待」 講師 義本 博司氏（文部科学省高等教育局長）
13:35 ~ 15:35	パネルディスカッション 「10年目を迎えた教職大学院の成果と課題 ー教員養成改革と教職大学院への期待ー」 ■パネリスト 早川 三根夫氏（岐阜市教育委員会教育長） 石田 周氏（東京都教職員研修センター研修部教育開発課長） 向山 行雄氏（帝京大学大学院教職研究科教授） 高瀬 淳氏（岡山大学大学院教育学研究科教授） ■コーディネーター 吉水 裕也（日本教職大学院協会事務局次長・兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授）
15:50 ~ 16:20	授業改善・FD委員会報告、成果検証委員会報告

■分科会②「ポスターセッション」 会場：2階 中会議場1~4
時間：12:00~16:40

12:45 ~ 13:35, 15:50 ~ 16:40 発表・質疑応答

教職大学院学生または修了生が、優れた学修成果をポスターセッション形式で発表を行うことにより、教職大学院の成果を広く公開するとともに、各教職大学院相互の発展・充実のための交流を図ります。

情報交換会

会場：3階 食堂 時間：17:00~18:30

会費 5,000円は当日申し受けます。

※準備の都合上、申し込み後のキャンセルは3日前までにお願いします。以後のキャンセルは、会費を申し受けます。

会場案内



一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

アクセス

- 東京メトロ半蔵門線 都営地下鉄三田線・新宿線 →「竹橋駅」1b 出口より徒歩 4 分
- 東京メトロ東西線 →「神保町駅」A8・A9 出口より徒歩 4 分

ご参加の方へお願い

入館時に必要ですので、本リーフレットをご持参いただき、会場入口の係員にご提示ください。リーフレットは、協会ホームページからもダウンロードできます。

URL : <http://www.kyoshoku.jp/>

参加申込方法

（協会ホームページ）協会ホームページにアクセスしてください。

（QRコード）QRコードからも申し込みができます。

（Email）件名を「日本教職大学院協会研究大会参加申込」とし、申込記載事項を記入のうえ送信してください。

（FAX）申込記載事項を記入のうえ送信してください。

協会ホームページ： <http://www.kyoshoku.jp/taikai/index.html>
Email： office-japte@hyogo-u.ac.jp
FAX： 0795-44-2009

※申込に際して記載された個人情報とは、適切に管理するとともに、本大会以外では使用いたしません。

【申込記載事項】

- ①氏名 ②所属・部署名 ③電話番号 ④Email アドレス
- ⑤参加希望イベント（分科会①「実践研究成果公開フォーラム」、全体会、分科会②「ポスターセッション」）
- ⑥情報交換会出席の有無

参加申込用QRコード



締切：11月27日(月)